

立命館大学大学院
2022年度実施 入学試験
博士課程前期課程

経営学研究科

企業経営専攻

入試方式	実施月	論述	
		ページ	備考
一般入学試験	10月	P.1～	
	2月	P.4～	
外国人留学生入学試験	10月	P.1～	
	2月	P.4～	
学内進学入学試験(本学4回生対象)	10月		
	2月		
学内進学入学試験(本学他研究科2回生対象)	2月		
APU特別受入入学試験	10月		
	2月		
飛び級入学試験	10月		
	2月		

【表紙の見方】
 ×・・・入学試験の実施がなかった等の理由で入学試験問題の作成がなかったもの、または、問題を公開しないもの
 斜線・・・学科試験(筆記試験)を実施しないもの

立命館大学大学院
2022年度実施 入学試験

博士課程後期課程

経営学研究科
企業経営専攻

後期課程では、筆記試験を実施していません。

2023 年度入学試験（2022 年 10 月実施）

立命館大学大学院 経営学研究科企業経営専攻
博士課程前期課程 入学試験

＜一般入学試験（4 月入学）／博士前期＞
＜外国人留学生入学試験（4 月入学）／博士前期＞

論 述 試 験 問 題

試験時間	解答数	持込許可物件
10：10～11：40 (90 分)	問題 1～問題 6 の中から <u>2 問を選択</u> して解答すること	な し

■受験にあたっての注意

1. 配布された答案用紙 1 枚ごとに受験番号・氏名を記入してください。
2. 1 問につき 1 枚の答案用紙に解答してください。
3. 途中での退室はできません。
4. 携帯電話・スマートフォン・PHS 等を含む通信機器は時計として使用できません。アラーム機能を解除した上で、必ず電源を切ってカバンの中にしまってください。指示に従わない場合は不正行為とみなします。
5. 机の上には、受験票のほか、黒鉛筆、シャープペンシル、ボールペン、万年筆、消しゴム、鉛筆削り、時計以外のものを置かないでください。それ以外のものはカバンなどに入れ机の下に置いてください（ペンケース、消しゴムカバーを含む）。下敷、定規類、そろばん、計算機能・翻訳機能のついている時計、耳栓などの使用は認めません。
6. 問題用紙・下書用紙も、試験終了後に回収します。
7. 試験中は、マスクの着用をお願いします。
途中で体調が悪くなった場合は、遠慮なく監督に申し出てください。

以下の経営学分野、会計学・ファイナンス分野の問題 1～6 のうち、2 つを選択して日本語で解答しなさい。
答案用紙は所定の用紙を使用し、選択した問題番号を答案用紙に明記の上、解答しなさい。

問題 1 以下の（１）と（２）のすべてに答えなさい。

（１） 次の 5 つから 2 つを選び、それぞれ 200 字以内で説明しなさい。

- ① コアコンピタンス
- ② フルライン戦略
- ③ ニッチャー
- ④ 選択と集中
- ⑤ 見えざる資産

（２） ポーターの価値連鎖（バリューチェーン）について、以下の用語をすべて用いて説明しなさい。
主活動（もしくは基本活動）、支援活動、マージン

問題 2 以下の（１）と（２）のすべてに答えなさい。

（１） 次の 5 つから 2 つを選び、それぞれ 200 字以内で説明しなさい。

- ① リソース・ベースド・ビュー
- ② 取引コスト
- ③ 市場でのポジショニング
- ④ 分業
- ⑤ M&A

（２） チャンドラーの「(組織)構造は戦略に従う」という命題について、以下の用語をすべて用いて説明しなさい。
職能別組織、事業部制組織、多角化

問題 3 以下の（１）と（２）のすべてに答えなさい。

（１） サービス産業は次の 4 つの特性によって特徴づけられる。そのうち、次の 4 つから 2 つを選び、それぞれ 200 字以内で説明しなさい。

- ① 無形性
- ② 不可分性
- ③ 変動性
- ④ 消滅性

（２） 上記の 4 つの特性を踏まえた上で、サービスはどのように販売され、サービスの品質はどのように改善できるのかを説明しなさい。

問題 4 以下の（１）と（２）のすべてに答えなさい。

（１） ホリスティック・マーケティングを構成する次の 4 つの要素のうち 2 つを選び、それぞれ 200 字以内で説明しなさい。

- ① インターナル・マーケティング
- ② リレーションシップ・マーケティング
- ③ 社会的責任マーケティング
- ④ 統合型マーケティング

（２） サービスのホリスティック・マーケティングは有形財のマーケティングとはいかなる点で異なっているのかを説明しなさい。

問題5 以下の（１）と（２）のすべてに答えなさい。

（１） 次の 5 つから 2 つを選び、それぞれ 200 字以内で説明しなさい。

- ① 複式簿記
- ② ステイクホルダー理論
- ③ 資産除去債務
- ④ CVP 分析
- ⑤ EVA 評価モデル

（２） 昨今、IASB と FASB で改めて議論されたのれん（goodwill）のあるべき会計処理について、以下の用語をすべて用いて説明しなさい。

減損会計、持分プーリング法、コンバージェンス、減価償却

問題6 以下の（１）と（２）のすべてに答えなさい。

（１） 次の 5 つから 2 つを選び、それぞれ 200 字以内で説明しなさい。

- ① 金融取引のリスク
- ② 短期金融市場
- ③ 逆選択
- ④ パーゼル合意
- ⑤ 最適ポートフォリオ

（２） 昨今、世界的な課題となっているインフレーションについて、以下の用語をすべて用いて説明しなさい。

CPI、金融政策、FRB、日本銀行

2023 年度入学試験（2023 年 2 月実施）

立命館大学大学院 経営学研究科企業経営専攻
博士課程前期課程 入学試験

＜一般入学試験（4 月入学）／博士前期＞
＜外国人留学生入学試験（4 月入学）／博士前期＞

論 述 試 験 問 題

試験時間	解答数	持込許可物件
10：10～11：40 (90 分)	問題 1～問題 6 の中から <u>2 問を選択</u> して解答すること	な し

■受験にあたっての注意

1. 配布された答案用紙 1 枚ごとに受験番号・氏名を記入してください。
2. 1 問につき 1 枚の答案用紙に解答してください。
3. 途中での退室はできません。
4. 携帯電話・スマートフォン・PHS 等を含む通信機器は時計として使用できません。アラーム機能を解除した上で、必ず電源を切ってカバンの中にしまってください。指示に従わない場合は不正行為とみなします。
5. 机の上には、受験票のほか、黒鉛筆、シャープペンシル、ボールペン、万年筆、消しゴム、鉛筆削り、時計以外のものを置かないでください。それ以外のものはカバンなどに入れ机の下に置いてください（ペンケース、消しゴムカバーを含む）。下敷、定規類、そろばん、計算機能・翻訳機能のついている時計、耳栓などの使用は認めません。
6. 問題用紙・下書用紙も、試験終了後に回収します。
7. 試験中は、マスクの着用をお願いします。
途中で体調が悪くなった場合は、遠慮なく監督に申し出てください。

以下の経営学分野、会計学・ファイナンス分野の問題 1～6 のうち、2 つを選択して日本語で解答しなさい。
答案用紙は所定の用紙を使用し、選択した問題番号を答案用紙に明記の上、解答しなさい。

問題 1 以下の（１）と（２）のすべてに答えなさい。

（１） 次の 5 つから 2 つを選び、それぞれ 200 字以内で説明しなさい。

- ① ポジショニング・スクール
- ② R&D
- ③ ナレッジマネジメント
- ④ 自己実現人モデル
- ⑤ フォードシステム（フォード生産方式）

（２） 国際化の発展段階について、以下の用語を全て用いて説明しなさい。

間接輸出、直接輸出、現地生産、地域・グローバル統合

問題 2 以下の（１）と（２）のすべてに答えなさい。

（１） 次の 5 つから 2 つを選び、それぞれ 200 字以内で説明しなさい。

- ① 多国籍企業
- ② 社外取締役
- ③ ホーソン実験
- ④ カンパニー制組織
- ⑤ トランスナショナル経営

（２） リーダーシップ論における行動アプローチについて、以下の用語を全て用いて説明しなさい。

オハイオ研究、配慮、構造づくり、PM 理論

問題 3 以下の（１）と（２）のすべてに答えなさい。

（１） 次の 5 つから 2 つを選び、それぞれ 200 字以内で説明しなさい。

- ① 需要の価格弾力性
- ② ブランド拡張
- ③ マーケティング・コミュニケーション・ミックス
- ④ ダイレクト・マーケティング
- ⑤ サービスの特性

（２） 製品ライフサイクルについて、導入期、成長期、成熟期、衰退期の 4 つの時期それぞれにおけるマーケティング戦略について説明しなさい。

問題 4 以下の（１）と（２）のすべてに答えなさい。

（１） 次の 4 つから 2 つを選び、それぞれ 200 字以内で説明しなさい。

- ① 市場細分化
- ② 企業ドメイン
- ③ SWOT 分析
- ④ 失敗のマネジメント

（２） 差別化戦略に関して、差別化の 4 つの主要なパターンを説明し、そのうえで差別化戦略を立案・実行するうえでの注意点について説明しなさい。

問題5 以下の（１）と（２）のすべてに答えなさい。

（１） 次の５つから２つを選び、それぞれ 200 字以内で説明しなさい。

- ① ビッグバス
- ② 貢献利益
- ③ 為替予約
- ④ ライフサイクル・コスト
- ⑤ 残余利益

（２） 「決算整理仕訳」について、以下の用語を全て用いて説明しなさい。

売上原価、時価評価、繰り延べと見越し、減価償却

問題6 以下の（１）と（２）のすべてに答えなさい。

（１） 次の４つから２つを選び、それぞれ 200 字以内で説明しなさい。

- ① 効率的市場仮説
- ② 財務制限条項
- ③ 政府の失敗
- ④ 日本銀行

（２） 「ファンド」について、以下の用語を全て用いて説明しなさい。

投資信託、REIT、機関投資家、環境問題